

日 時	令和5年11月6日(月) 10:30~12:10
学 校 名	那須塩原市立東那須野中学校
対 象	2年生 約95名
講 師	奥山 浩司 氏 (日本プラスター株式会社 代表取締役) 橋本 恵美 氏 (栃木コマツフォークリフト 代表取締役会長) 林 明夫 氏 (株式会社開倫塾 代表取締役社長)
内 容	<p>職場体験の事前学習として、「社会人になるにあたって必要な事」というテーマで3名の講師が授業をした。生徒たちの反応もよく、講師の質問に対して元気に答える生徒が多くいたため、明るい雰囲気での授業となった。</p> <p>奥山氏は、「いい習慣が人生を変える」と話しながら自身が数年間つけている日記帳を紹介した。中学生たちは、そのびっしりと書かれた日記帳に驚きの声を上げていた。難しいことではない、中学生にもできる。ということを力強く語っていた。</p> <p>橋本氏は「社会に求められる人とは？」ということ、様々なデータを用いて説明していた。社会に出たら、その人の評価は第一印象で65%が決まる。だから、挨拶、笑顔、身だしなみに気を付けて、職場体験を頑張ってください、とエールを送っていた。</p> <p>林氏は、次週から始まる職場体験先の職業のお客さんは誰か、ということを考えさせた。また、5Sができている職場は良い職場だから、そこに注目しながら職場体験をするという、とアドバイスしていた。5Sとは、整理、清掃、整頓、清潔、躰である。5Sはどの仕事でも必要とされる要素だと、生徒達に言い聞かせていた。</p> <p>3つの業種の講師から、様々な視点で話を受け、生徒たちは「職場体験のために必要な心構え」だけでなく、「社会人として必要な心構え」を学ぶことができたと思う。</p>



